

1 事業概要

事務事業名		上村山村文化資源保存伝習施設管理運営事業		課名	美術博物館	事業No.	331
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始	H9	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画			
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン			
法令・例規等			地方自治法				
			飯田市上村山村文化資源保存伝習施設条例				
事業目的		対象	上村山村文化資源保存伝習施設（まつり伝承館天伯）・ねぎや・民俗資料館				
		意図	施設の適切な維持管理と文化資源の展示及び保存を行う				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	上村地区に伝わる遠山霜月祭の用具や山林作業の道具や山村生活の様子等を展示紹介する施設として、指定管理者による管理運営を行いました。(12月18日まで「(株)上村振興公社」、12月19日から「(株)大空企画」) 上町地区の霜月祭りの祭典日は午後10時まで開館し説明を行いました。 ハイランドしらびそ、はんば亭等に立ち寄る観光バス会社に、パンフレットを送付して利用促進に努めました。(12月19日から3月31日まで臨時休館)		保険料(建物共済)				29	
			施設管理運営業務委託料				2,180	
			借地料				49	
			その他の経費			0		
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	展示月数	月	10	10	9			
	観覧者数	人	1,262	1,053	1,033			
30年度 決算 (千円)	予算額	2,298	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	2,258						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	2,258							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	13	1	2,298	2,258	上村山村文化資源保存伝習施設費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・指定管理者が労働基準監督署から是正勧告を受けたことなど背景に、管理運営への資力低下と業務履行に見込みが立たなくなったことから、市議会に諮り、上村振興公社の指定管理者の指定を12月18日に取消しました。 ・上村で観光課が所管する9施設と美術博物館が所管する2施設は同じ指定管理者であり、一体的な管理運営になっている状況なので、地元や指定管理者の意見等を聞いて対応しました。							
上記の課題解決のための有効策		・12月19日から「(株)大空企画(そらきかく)」を新たな指定管理者に指定しました。上村まちづくり委員会を母体とする法人であり、管理運営等を協議して、より良い状況にしていきます。 ・遠山郷の振興は重要であり、市の観光関連施設とともにこれからの管理運営はどうあるべきかを検討します。							
次年度に向けての取り組み		・新たな指定管理者の管理運営状況を随時確認して、設置目的に沿って取り組みます。 ・構造改革や事務事業進行管理上の改善という視点において、当該2施設の最善の管理運営を検討します。							